

(4) 地球を守るための国際的な活動

【関連教科】5年生:社会科「^{かんきょう}環境首都を目指して」、家庭科「できることから始めて、持続可能な生活をつくる」、道徳科コラム「みんなでつくる『わたしたちの未来』」/
6年生:理科「地球とわたしたちの暮らし」、社会科「地球の環境とともに生きる」、家庭科「持続可能な社会のために」

地球を守るために、だれが何を？

地球の環境にはすべての人々が関わっていることから、世界中が力を合わせて努力していくことが必要になります。1992年にブラジルのリオデジャネイロで開催された「国連環境開発会議(地球サミット)」以来、世界は様々な環境問題を解決しつつ、持続可能な開発(※)を進めることを決定しました。

その後、2002年の「持続可能な開発に関する世界首脳会議」や2012年の「国連持続可能な開発会議(リオ+20)」など、世界的な問題を解決するための様々な話し合いが行われました。

そして、2015年9月に開催された「国連持続可能な開発サミット」で、2016年から2030年までに、^{ひんこん}貧困や^き飢餓、エネルギー、^き気候変動など、環境問題の解決をはじめとした持続可能な開発を達成するための17の目標「持続可能な開発目標(SDGs)」^{エス・ディー・ジーズ}を定め、全ての国が目指すことを決定しました。

※将来の世に渡ってエネルギーや食料などの資源が十分にあり、誰もが健康で、豊かな生活を送ることができる社会を作ること。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



世界が目指す 17 の目標



あらゆる場所で、あらゆる形の貧困をなくす



男女の平等を守り、すべての女性の社会的地位の向上を図る



飢えの無い世界を実現し、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する



すべての人々が、水を利用して衛生的な生活を送るとともに、持続可能に管理できるようにする



すべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



すべての人々が、手ごろで信頼のできる持続可能かつ近代的なエネルギーを利用できるようにする



あらゆる分野において、すべての人々に公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促す



すべての人々のために、あらゆる分野の持続可能な経済成長と、やりがいがあり人間らしく働けるような完全雇用を進める



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

きょうじん しせつ
強靱な生活施設を整備し、あらゆる分野において持続可能な産業化を進めるとともに、技術革新を進める



10 人や国の不平等をなくそう

国内および国家間の不平等をなくす



11 住み続けられるまちづくりを

都市と人間が住む場所を安全、強靱かつ持続可能にする



12 つくる責任 つかう責任

持続可能な消費と生産の仕組みを確保する



13 気候変動に具体的な対策を

おんだん
地球温暖化等の気候変動とそのえいさよう
影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



14 海の豊かさを守ろう

持続可能な開発を進められるよう、海とその資源を守りながら利用する



15 陸の豊かさを守ろう

陸上における動植物の保護や回復、持続可能な利用・管理を進めるとともに、さばく
土地環境の維持・向上、生物多様性の保全を図る



16 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発に向けて、平和で一体的な社会を推進し、すべての人々が司法に関わることができるようにするとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある一体的な制度をつくる



17 パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発に向けて取組を強化し、世界的な協力関係を活性化する

世界の人々が協力しあって行う活動は、こうした国際会議だけではなく、地球の環境を守っていかうとしている団体が世界各地で活動しています。毎年4月22日は「地球のことを考える日」として、アースデイと

よ呼ばれるイベントが世界中で行われています。一人一人ができることをしっかりとみつめることと、世界中の国々が一緒に協力しながら取り組むことが、地球の環境を守っていくために必要なことです。

～SDGs未来都市～

「持続可能な開発目標(SDGs)」は、国際連合(国連)や国だけではなく、企業や地方自治体、そして一人一人が取り組んで達成を目指すものです。

札幌市では、「次世代の子どもたちが笑顔で暮らせる持続可能な都市『環境首都・SAPPORO』」を目指し、SDGs達成に向けて取り組んでいます。

このように、率先してSDGsの達成に向けて取り組む地方自治体を「SDGs未来都市」として国が選定する制度があり、2018年6月に全国で初めて29都市が選ばれ、札幌市もその一つに指定されました。

※2021年に31都市、2022年に30都市、2023年に28都市、2024年に28都市が選定され、合計210都市になりました。

